

# 意見1

## 第42回郡山市子ども・子育て会議におけるビジョン素案への委員意見

No.	資料1-3 ページ	パブコメ ページ	意見概要	対応
1	-	-	概要版だけでなく本編でもイラストや写真を使うなど工夫がほしい。	完成版にイラストや写真を挿入できるか検討します。
2	-	-	資料編に目次をつけてほしい。	資料編だけでなく本編から通して目次を作成します。
3	-	-	資料編のポイントとなる部分については表現に変化をつけてはどうか。	資料編に掲載予定のデータのうち、重要なものは本編でよりわかりやすい表示にしています。
4	-	-	概要版を作成する際は、カタカナを多用せずわかりやすい言葉を使ってほしい。	わかりやすい表現にします。
5	-	-	保育・幼児教育の質を高めるためには、行政・研究者・現場が一体となるネットワークや拠点づくりが必要ではないか。	具体的な内容についてはビジョン策定後に検討します。
6	2	2	「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」に「思いやりの心」を追加してはどうか。	保育所保育指針（幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領）における「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」として「10の姿」を示しています。
7	15	15	「社人研」は正式名称にしてはどうか。	正式名称「国立社会保障・人口問題研究所」とします。
8	19	19	「子どもは…自らも社会の一員としてのさまざまな役割を果たすよう導かれながら成長を遂げていく…」では、子どもが社会から責任を課されているように読める。	子ども条例と整合するよう「子どもは…社会全体から支援を受けながら自らも社会の一員として自立や成長を遂げていく…」とします。

第42回郡山市子ども・子育て会議におけるビジョン素案への委員意見

No.	資料1-3 ページ	パブコメ ページ	意見概要	対応
9	25	26	「レスパイトケア」は説明が必要ではないか。	注釈などの方法で説明を入れます。
10	15・16	15・16	どの文章が、どのグラフに対応しているかわかりにくい。	わかりやすい表現にします。
11	17	17	「子育て支援の実施状況」データの結果が文章に反映されていない。	「アンケート結果からも、多くの施設で「子育てに関する相談」や「子育て情報の提供」が実施されています」という趣旨の文章を入れます。
12	18	18 関連31	感染症と災害を分けてはどうか。	基本方針4のタイトルを「非常時（災害・コロナ感染症等）に強い体制をつくります」に改め、方針の下に新たに4つめの項目「ニューノーマルへの対応支援」を加え、感染症を含めたあらゆる非常時に柔軟に対応する必要性を説明します。
13	19	19	「…『子どもの思い』に耳を傾けながら…」では思いを表出できない子どもに対応できないのではないか。	「…『子どもの思い』に寄り添いながら…」とします。
14	19	20	「ステークホルダー」は説明が必要ではないか。	注釈などの方法で説明を入れます。
15	20	21	「…児童を…保育所などに入所させ」は措置のような意味に受け取れる。	「…児童が…保育所などを利用でき…」とします。
16	21	22	厚労省検討会からの引用文と直後の「「良質な保育・幼児教育」とは…」の文章が一致しないように受け取れる。	当該文章を削除します。

第42回郡山市子ども・子育て会議におけるビジョン素案への委員意見

No.	資料1-3 ページ	パブコメ ページ	意見概要	対応
17	23	24 関連19	「バックキャスト」は説明が必要ではないか。	第3章に「バックキャストの視点」を追加し、バックキャストの説明を入れます。
18	24	25	医療的ケア児について「補助制度」を具体的に明示してはどうか。	「…認可保育施設に対し、看護師の加配等を支援するため補助制度を創設しました」とします。
19	26・27	27・28	「ノウハウ」よりも「技術」のほうが適切ではないか。	「知見」や「技術」とします。
20	6	6	今回実施したアンケートについて本文に説明なく記載があるので、アンケート概要がわかる資料があることを補足、追記すると理解しやすいのではないか。	完成版に反映できるか検討します。
21	30	31	感染症の対応について、具体的に表現してほしい。	具体的な内容についてはビジョン策定後に検討します。